

# 手作り年賀状募集!



送ってももらっても楽しい年賀状を図書館にも!

大垣市立図書館では手作り年賀状に関する本を展示しています。

年始には皆さんの力作年賀状を募集し、図書館内で展示して応募された年賀状を多くの方に見ていただく機会を設けます。

たくさんの年賀状の応募をお待ちしております!

※応募の詳細については、館内案内をご覧くださいか、お問い合わせください。



あなたの年賀状  
自慢しちゃおう☆

# 「クリスマスの絵本」展示



クリスマスに関連した絵本の展示を始めます。今年はどうな絵本に出会えるでしょうか?

期間:11月15日(金)から

場所:大垣市立図書館・上石津図書館・墨俣図書館



大垣に伝わるむかしばなし④

『伝承天気予報』



「朝虹(あさにじ)立ったらとなりへも行くな、夕虹(ゆふにじ)立ったら鎌倉へ上がれ」とは、朝の虹は晴れていてもすぐ雨が降り出すが、夕方の虹は、晴れが明日も明後日も続くので、長旅に出かけてもよいと教えられています。また、「兜虹(かぶとにじ)が立ったら大風になる」とは、東南の方角、大垣から見て名古屋の方の空に兜の形を現し、中央部が切れて見えずに、両側の下の方が見える虹ができれば、台風(襲来)の襲来(しゅうらい)だから警戒(けいかい)せよと教えています。

大垣地方では、十月末ごろから十一月へかけて、北国(きたくに)の来る季節(きせつ)となります。お天気の良い日は、秋(あき)の収穫(とと)に忙しい農家(のうか)では、庭(にわ)一杯(いっぱい)に筵(むしろ)を敷(し)いて粉(こな)もみ(もみ)干(ぬ)しをしますが、油断(ゆだん)をすると時雨(しぐれ)となり、干し粉(こな)が濡(ぬ)れてしまうので空模様(そらごよう)が気(き)になります。「四ッ照(よつて)っかり婆(ば)たらし」「よつてっかりばたらし」と言い「女心(おんなこころ)と秋(あき)の空(そら)」と同じように秋空(あきぞら)は変わりやすいことのとえです。四ッ刻(よつとき)午前(ごぜん)十時(じゅうじ)ごろが一番(いちばん)あてにならない「婆(ば)たらし」(おばあさんがだまされる)と教えています。

「北国(きたくに)夕立(ゆふだち)鍋釜(なべかま)を割(わ)る」とは、大垣(おおい)から北西(きたせい)の方角(ほうかく)で、むくむくと盛り上(もよほ)る夕立雲(ゆふだちぐも)で大雷(たいらい)雨(あめ)となり、土砂降(つちさふり)りにあうと警告(けいこく)しています。また、伊吹山(いぶきさん)の頂上(ていじやう)に雲(ぐも)がかかると西風(さいかぜ)がでて、お天気(あま)がよくなるとも言(い)われて不思議(ふしぎ)なほど、今(いま)でもよく当たるお天気占(あまがひら)いで

出典(しゅてん)：『大垣(おおい)むかし話(わなし)100話』

大垣市(おおい)企画(きかく)広報(こうはん)課(か)・編(へん)

『大垣(おおい)むかし話(わなし)100話』は、大垣市(おおい)電子(でんず)図書館(とくがく)でも読む(よ)むことができます。